

令和8年度 相楽東部広域連立笠置中学校 グランドデザイン

「連合の学校教育の重点」3本柱

(1) “相楽東部だからできる” “相楽東部ならではの” の教育の一層の推進

- ◇ 連合のよさ、小規模校の特性を活かした魅力ある教育活動の展開
- ◇ 我がふるさとを愛し、我がふるさとを愛し貢献する生徒の育成
- ◇ 保小中が連携し「地域とともにある教育」の推進

(2) 豊かな学びの創造と生きる力の育成

- ◇ 個別最適な学びと協同的な学びの一体的な推進
- ◇ 一人ひとりにあった学びを仲間と共に進める授業の推進
- ◇ 保小中の一貫した教育と認知・非認知能力の育成
- ◇ 自校の課題を組織で克服

(3) 豊かな人間性の育成と多様性の尊重

- ◇ 一人ひとりの尊厳と人権が尊重された教育
- ◇ 自分も人も大切にしている教育の推進
- ◇ 変化の激しい社会、多様な社会の中で自分らしく生き抜く力の育成

生徒の応援団

目指す教師の姿

- ・ 主体的に考え行動する姿
- ・ 多様な人とつながり支え合い共生する姿
- ・ 新たな価値を生み出し自分らしく生きる姿
(以上は、生徒に育みたい力でもある)
- ・ 生徒を包み込む温かな姿
- ・ 気づきの力を伸ばし、生徒の良さを見出しチームで懸命に生徒支援する姿

家庭への期待

- ・ 望ましい生活習慣をつける
- ・ 社会性への意識的な支援
- ・ 家庭学習の充実

地域への期待

- ・ 本校教育への支援
- ・ 生徒の声とまちづくりの連携

教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成に
努め、生涯にわたる学習の基礎を培う

☆目指す学校像 「地域に愛される学校」
～笠中に通わせてよかったと言われる学校～
☆目指す生徒像 「たくましく未来に伸びる生徒」

差異を認め自他を大切にできる力（多様な人とつながる力）

自分で考える力（主体的に学び考える力）

粘り強く取り組む力（新たな価値を生み出す力）

進路実現や生涯学習の
基盤となる質の高い学力

自分と他者、そして
ふるさとを愛し大切にする心

社会に参画し、貢献できる
心身のたくましさ

取組

- ・ 学習規律、学習習慣の指導 ・ 探究的な学習
- ・ 基礎基本定着のための取組
(補充学習、週末宿題他)
- ・ 各教科での課題学習 ・ 各検定への取組
- ・ 体験学習 ・ 各教科等での生徒発表、レポート作成
- ・ キャリア教育 ・ 「個別の指導計画」の作成
- ・ 新たな小中連携（ジョイントスタディー等）・ 教科連携
- ・ 中中連携・ 自尊感情の高揚

- ・ 公開授業 ・ 生徒の自己評価、他者評価
- ・ 個人レポート（活用する力）
- ・ 評価評定、診断テスト・授業アンケート
- ・ 学校評価（自己評価、学校関係者評価）

評価方法

取組

- ・ 全教師による道徳授業の充実
- ・ 人権を大切に学級経営の推進
- ・ 総合的な学習の時間及び人権学習の充実
- ・ 系統的なふるさと学習の実施
- ・ 朝読書の取組 ・ 言語活動重視
- ・ 自尊感情高揚に向けた取組
- ・ コミュニケーション能力の育成
- ・ 主体的、対話的で深い学びへの研究

- ・ 公開授業 ・ 生徒の意識アンケート
- ・ 学級経営 ・ 生徒感想文、意見作文
- ・ 学校評価（自己評価、学校関係者評価）

評価方法

取組

- ・ 異年齢集団による活動支援
- ・ 体験学習の充実
- ・ リーダー育成 ・ 食育の取組 ・ 部活動の充実
- ・ 生徒会活動、委員会活動、係活動の充実
- ・ 地域社会との連携（総合・特別活動）
- ・ いじめ、学校不適応への早期対応と支援
- ・ 教育相談の強化 ・ 主体性の伸長

- ・ ブロック活動 ・ 修学旅行 ・ 生徒会活動
- ・ 学級経営 ・ 体力診断テスト、健康診断
- ・ 日常生活の観察 ・ 家庭との連携
- ・ 学校評価（自己評価、学校関係者評価）

評価方法